

## ショッピングセンター運営者向け手順：付録 E

最近の更新(変更は黄色で強調表示されています。)

**12/27/20:** 許可されているショッピングセンター屋内外の席を明確にする更新がされました。

- ・ ショッピングセンターは屋内の全ての公共向けの席が閉鎖されていることを確認する必要があります。
- ・ 以前存在した顧客向けの屋外の永久的な席には、顧客の世帯外の人と少なくとも 6 フィートの物理的距離を確保することを促す標識を含む必要があります。
- ・ 屋内外にある全ての一時的な、または移動可能な机や椅子は、取り除くか、公共向けに閉鎖される必要があります。

ショッピングセンター内の顧客や訪問者は常時フェイスカバーを着用し、施設内での飲食は禁じられています。永久的な席やその側の目立つ場所に、顧客がフェイスカバーを着用する必須条件、物理的距離を確保すること、そしてショッピングセンター施設内での飲食が禁じられていることについての標識を表示する必要があります。

ロサンゼルス郡公衆衛生局は、現在の感染症流行の段階で、ショッピングセンター、ショッピングモール、バザーと、その施設内の小売店が安全に営業再開できるような変更を、州のガイドに従って行っています。以下の要件は、屋内外にあるショッピングモール、ショッピングセンター、ストリップモール、アウトレットモール、及びバザー（集合的に「ショッピングセンター」と呼ぶ）特化したものです。ショッピングセンターの運営者は、小売テナントやベンダーを含む借主が、自社の業務に適用される手順を認識していることを確認する必要があります。これらの（「テナントとベンダー」）借主は手順の実装を担当するが、ショッピングセンターの運営者は、借主による手順の遵守を要求することが推奨されます。これらの特定の小売業に対して知事から課せられる条件に加えて、これらの種の事業は、この屋内ショッピングセンター運営者向けチェックリストに示されている条件にも準拠している必要があります。

ショッピングセンターの全体最大収容人数は、上記のように、2020年12月3日に発令された州の地域的在宅命令に従って、最大収容人数の20%に制限されます。これは2020年12月6日の午後11時59分（PST）から追って通知があるまで有効です。屋内モールまたはショッピングセンター内にあり、ショッピングセンター内からのみ入場可能な屋内の企業は最大収容人数の20%に制限された営業が可能で、またはカーブサイドでの受け取りによる運営が可能です。

州の地域的在宅命令に準拠して、サンタとの写真撮影、クリスマスツリーの点灯式、ハヌカーの燭台の点灯などの休日向けの活動を含む、イベントや集会は許可されません。

屋外にある全ての永久的な公共向けの席やその側の目立つ場所に、顧客がフェイスカバーを着用する必須条件、物理的距離を確保する事、そしてショッピングセンター施設内での飲食が禁じられていることについての標識を表示する必要があります。ショッピングセンター施設内にある全ての一時的な、または移動可能な机や椅子は、公共の場所から取り除くか、閉鎖される必要があります。公共・訪問者にはショッピングセンター施設内での飲食が禁じられていることを促す必要があります。

ショッピングセンター及びショッピングセンター内にある必須ではない業務の運営は、午後10時から午前5時まで閉鎖される必要があります。ショッピングセンター施設内の屋外にある必須企業、または公共向けの出入りがショッピングセンターの屋内にある必須企業は、それらの時間帯外に継続して運営することができます。すべての賃借人は、該当するセクターに関する公衆衛生局の手順、及び適用されるすべての州及び地域の法令及び規制に従う必要があります。

注意：本文書は、追加情報やリソースが利用可能になると随時更新されるため、ロサンゼルス郡のウェブサイト <http://www.ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/> を定期的にチェックし、この書類に更新がないかを確認してください。

ショッピングセンターの運営に関する以下の追加の手順にも従う必要があります：

- パーソナルケアサービス
- レストラン
- 小売施設

チェックリスト：

- (1) 従業員の健康を保護するための職場の方針と実践
- (2) 物理的距離を確保するための措置
- (3) 感染防止対策
- (4) 従業員及び公衆とのコミュニケーション
- (5) 重要なサービスへの公平なアクセスを確保するための措置

施設の再開手順を作成する際に、上記5つの重要な課題に対して措置を講じる必要があります。

すべての企業は、以下にリストされている適用可能な手順を全て実施し、実施されていない手順については、その企業に適用されない理由を説明する準備が必要です。

会社名: \_\_\_\_\_

住所: \_\_\_\_\_

**建築法**ごとの最大収容人数: \_\_\_\_\_

一般に公開されているスペースの  
おおよその総面積: \_\_\_\_\_

#### A. 従業員の健康を保護するための職場の方針と慣行

- 在宅勤務で職務を果たせるすべての従業員は、在宅勤務を指示されている。
- 脆弱なスタッフ（65歳以上、妊娠中の人、慢性的な健康状態の人）は可能な限り在宅勤務を行い、懸念事項については、医療提供者または産業保健サービスと話し合い、職場に復帰するかどうかを適切に決定する。
- 従業員の在宅勤務の機会を増やすために、作業プロセスは可能な限り再構成する。
- 物理的距離を最大化するための、代替、時間差、またはシフトのスケジュールを設定する。
- すべての従業員は、病気の場合、または COVID-19 感染者に曝された場合、出勤しないよう指示される。従業員

は必要に応じて、自己隔離及び隔離に関する公衆衛生局のガイダンスに従うことを理解している。従業員が病気のため自宅待機した場合に罰則を受けないよう、職場の休暇方針が見直され、修正されている。

- 従業員には、受給資格により経済的に自宅待機しやすくなるように、雇用者または行政が提供する休暇給付金に関する情報が提供されている。[ファミリーファーストコロナウイルス対策法](#)に基づく従業員の病気休暇の権利、労災補償給付金に於ける従業員の権利、及び[州知事令 N-62-20](#)に基づく3月19日から7月5日までに発生したCOVID-19への曝露の労働関連の推定を含む、COVID-19に於ける病気休暇及び労災補償を支援する行政の[プログラム](#)に関する追加情報を参照する。
- 1名以上の従業員がCOVID-19（症例）について陽性反応を示す、または症状が一貫していると知らされた際、雇用主はその従業員を自宅隔離し、その従業員の職場にいるすべての従業員の隔離を即時に行う手順がある。雇用主の方針には、すべての隔離された従業員に対してCOVID-19の検査または検査のアクセスを提供し、職場での曝露がさらにあったかどうかを判断し、さらなるCOVID-19管理対策を必要性する際の対策手順も検討する。職場でのCOVID-19への対応については、[公衆衛生指導を参照する](#)。
- [従業員のスクリーニング](#)は、従業員が職場に入る前に行う。確認事項には、咳、息切れ、呼吸困難、発熱または悪寒、その個人が現在隔離・検疫命令下にあるかどうかを含む必要がある。これらの確認は遠隔か、従業員の出勤時に直接行うことができる。可能であれば職場で検温も行う。
- 14日間以内に職場内で3件以上の症例が確認された場合、雇用主はこのグループを公衆衛生局へ（888）397-3993、または（213）240-7821、[または www.redcap.link/covidreport からオンライン上で報告する必要がある](#)。このグループが現場で特定された場合、公衆衛生局は、このグループへの対応を開始し、感染対策のガイダンスと推奨事項、技術サポート、及び職場固有の対策を提供する。公衆衛生局のケースマネージャーがこのグループの調査として配属され、施設の対応を指導する。
- 勤務中に他者と接触する従業員に鼻と口を覆う布製フェイスカバーを無料で提供している。就業中他者と接触するまたはその可能性がある従業員は常時フェイスカバーを着用する。医療従事者からフェイスカバーを着用しないように指示されている従業員は、状態が許す場合に限り、州の指示に従って下端にドレープが付いたフェイスシールドを着用する。ドレープはあごの下にぴったりフィットするものが好ましい。一方向弁付きのマスクは使用しない。個人オフィスや立った時の高さよりも高い仕切りで仕切られた作業スペースに一人で勤務する従業員は布製フェイスカバーを着用する必要はない。
- 2020年11月28日に発行されたCOVID-19：Tier 1実質的なサージへの応答対策に関する衛生担当官命令に準拠して、すべての従業員は、ドアが閉まっている個人オフィスで一人で作業する場合、または飲食する場合を除き、常にフェイスカバーを着用しなければならない。2020年11月30日の午前12時1分（PST）から追って通知があるまでの一時的な本命令の有効期間中、「立った時の背の高さよりも高い仕切りで仕切られたキュービクルに一人で勤務する従業員はフェイスカバーを着用する必要はない」とした例外は無効となる。
- マスクが常時正しく着用されているようにするために、従業員は、マスクを安全に取り外して他の人から物理的に離れることができる休憩時間を除き、飲食を控える。飲食する場合は、従業員は常に他の人から少なくとも6フィートの距離を取る。可能であれば、屋外で他の人から離れて飲食することが推奨される。キュービクルやワークステーションが従業員間により広い距離や障壁を提供している場合は、休憩室で食事をするよりも、キュービクルやワークステーションで飲食することが好ましい。

- 従業員が食事や休憩に使用する部屋やエリアは、以下の対策を実施することにより、占有率が低下され、従業員間のスペースが最大化されている。
  - 休憩に使用する部屋またはエリア内で個人間の距離を少なくとも6フィート確保することができる最大収容人数の**標識**を掲示する。
  - 食事や休憩に使用される部屋やエリアの占有率を減らすために、休憩や食事の時間をずらす。
  - テーブルを**少なくとも**6フィート離して配置して、座席間に6フィートの距離を確保し、占有率を下げるために座席を取り除くかテープを貼り、距離を確保するために床に目印を付け、対面での接触を最小限に抑えるように座席を配置する。仕切りの使用は、拡散をさらに防ぐために推奨されるが、占有率の削減、物理的距離の確保の代替と見なすべきでない。
- 可能な場合は、屋外に休憩場所を設け、従業員が他者から常に6フィートの物理的距離を維持できるように日よけと座席を配置する。
- 従業員には毎日フェイスカバーを洗濯もしくは取り換えるように指示する。
- すべての作業場は少なくとも6フィート離れている。
- 休憩室、トイレ、その他の一般的なエリアは、次のスケジュールで1時間ごとに消毒する：
  - 休憩室 \_\_\_\_\_
  - トイレ \_\_\_\_\_
  - その他 \_\_\_\_\_
- 賃金と時間の規定に準拠して、従業員が休憩室で常に6フィート以上の距離を維持できるように、休憩時間をずらしている。
- 従業員は消毒剤及び関連用品を以下の場所で利用できる：

---
- すべての従業員は COVID-19 に対して効果的な手指消毒液を以下の場所で利用できる：

---
- 従業員は手を洗うため、頻繁に休憩をとることが許可されている。
- この手順のコピーを各従業員に配布している。
- 各従業員には、独自の道具、機器、及び定義された仕事場が割り当てられる。可能な限り、備品や機器（電話、タブレット、ラップトップ、机、ペン等）の共有は最小限に抑えるか、排除している。
- このチェックリストに記載されているすべての方針は、雇用条件に関するものを除き、第三者として敷地内にいる可能性がある配達スタッフ及びその他の会社に適用される。
- オプション — その他の対策を説明：

## B. 物理的距離を確保するための手段

- ショッピングセンター（屋内及び屋外）及びショッピングセンター内にある小売施設の最大収容人数のルールは、顧客と従業員との間の6フィートの物理的距離を常時確保した状態で、最大収容人数の20%を超えてはならない。可能な場合、最大収容人数制限を強化するために駐車場の使用を制限する。
- ショッピングモールやショッピングセンターの屋外から通常アクセスが可能な外部入口があるテナントは、最大で20%の収容人数を保ち、該当する公衆衛生局の手順に準拠して、現在の変更後の運営を続行できる。バザーなど

の屋外ショッピングセンターは、ベンダーが適切な物理的距離要件に従ってテーブル、テント、その他のディスプレイを配置するか、または他の不透過性の仕切りが設置されていることを確認する。

○ 施設内の最大来訪者数は下記の数に制限される: \_\_\_\_\_

- ショッピングセンターは、収容人数を追跡するためにすべての入口を監視し、制限する。可能であれば、物理的距離を維持するために、明確に指定された入り口と、それとは別の出口を提供する。
- 視覚的な目印の使用するなど、物理的距離を維持しながら、顧客が外に列を作る準備をする。必要に応じて、布製フェイスカバーを着用した従業員1名（または複数の入り口がある場合は複数の従業員）をドア付近の顧客から少なくとも6フィート離れた場所に配置して、収容人数を追跡し、施設やショッピングセンターが収容制限に達した場合、顧客に入口の外に6フィートの間隔を取って並ぶように指示する。
- 敷地内の警備スタッフは、来訪者と一般市民が物理的距離を確保する基準に準拠するよう積極的に促し、施設内での飲食が禁じられていることを顧客や訪問者に伝える。
- カーブサイドの受け取りサービスの提供を選択した小売施設は、商品の受け取り時間を設定し、従業員が予約済みの商品を指定された場所またはモール外の場所にいる顧客に配送できるようにする。受け取り場所には明確な印を付け、顧客は注文に対して前払いすることが奨励される。顧客は到着時に、受け取りで来店しており車で待っている旨を従業員に通知する。布製フェイスカバーを着用している従業員は、顧客の注文をコンテナ（ビン、ショッピングカート、その他のコンテナなど）に入れ指定の受け取り場所にある顧客の車のトランクに直接入れる。
- ショッピングセンター内にある医療サービス（クリニックや検眼医など）は継続して運営可能である。
  - 可能な限り、遠隔医療やオンラインサービスなどの他の方法を提供する。
- 布製フェイスカバーをした従業員（または複数の入り口がある場合は複数の従業員）を、最も近い来店者から少なくとも6フィート離れているドア付近に配置し、顧客に適切な受け取り場所への案内を行う。
- テープまたはその他のマーキングを用いて、受け取りのために到着する顧客がつくる列の始まる場所と、列に並ぶ後続の顧客の6フィート間隔の両方を識別できるようにする。
- フェイスカバーと手袋を着用した従業員を、他の従業員及び顧客からの距離6フィートを確保するようにして配置し、顧客からの注文の品を顧客に届ける。事前に注文された包装済み商品を顧客に渡すために容器を使用し、従業員と顧客の間の個人的な接触を避ける。従業員は、支払いの受け取り、商品やサービスの提供、またはその他必要に応じて一時的に顧客に近づくことができる。
- ショッピングセンターのすべての場所で従業員と来訪者の間に物理的距離を確保するために、最低6フィートの物理的距離を確保するための対策を講じる。これには、物理的な仕切りまたは視覚的な目印（例えば、床のマーキング、色付きのテープ、または労働者と来訪者が立つべき場所を示す標識）の使用が含まれる。従業員は、支払いの受け取り、商品やサービスの提供またはその他の必要に応じて一時的に近づくことがある。
- 顧客の間に少なくとも6フィートの物理的距離を置けるような徒歩での交通と群衆整理の戦略を開発・実行する。これは歩行者交通を一方通行に制限し、視覚的な手掛り、物理的小道具、標識などを含む。
- その場所に適切で可能な場合、明確に特定された入り口と出口を分け、物理的距離を保ち、群衆整理を促進する。可能な限り、自動ドアではないドアは開けておく必要がある。必要な場合、テナントと協力して各店の外で顧客が物理的距離を保ちながら並ぶシステムを作る。
- ショッピングセンター運営者、小売施設テナント、ベンダーは協力して、歩行者交通を妨げず、物理的要件に違反しないような店の入り口での顧客が並ぶシステムを開発する。入店のデジタル予約や先行予約のガイ

ドを含む、小売施設テナントに入店する際の代替方法を考慮して推奨する。

- ベンダーのカートやキオスクは、更新された歩行者交通対策の邪魔にならず、物理的要件の妨げにならない場合のみ、ショッピングセンターの廊下や歩行エリアでの運営が許可されている。必要な場合はベンダーのカートやキオスクを再構成し、顧客の列が物理的要件の妨げとならないことを確認する。
- バザーなどの屋外ショッピングセンターは、ベンダーが適切な物理的要件に従ってテーブル、テント、その他のディスプレイを配置するか、またはほかの不透過性の仕切りが設置されていることを確認する。
- ショッピングセンターのオペレーター、小売テナント、及びベンダーは、テナントがショッピングセンターの内外で安全に運営できるショッピングセンターの運営計画を共同で作成し、該当するすべての公衆衛生局の手順と州及び地方の法規制に確実に準拠する。
- 全ての公共向けの屋内にある席は閉鎖される必要がある。公共向けの全ての永久的な屋外の席（例えばベンチ、椅子、その他の公共スペース）やその側の目立つ場所に、顧客がフェイスカバーを着用する必須条件、物理的距離を確保する事、そしてショッピングセンター施設内の飲食が禁じられていることについての標識を表示する必要がある。
- ショッピングセンター施設内にある全ての一時的な、または移動可能な机や椅子は、公共の場所から取り除くか、閉鎖される必要がある。公共・訪問者には、ショッピングセンター施設内での飲食が禁じられていることを促す必要がある。
- 物理的距離要件を満たすため、配送の際は搬出口で非接触型の署名での受け渡しとする。

### C. 感染管理を確実にするための手段

- HVAC システムは正常に機能させ、換気は最大限に高める。ポータブル高効率空気清浄機の設置、建物のエアフィルターの最大設定、及び外気の量の増加、オフィスや他のスペースの換気を増やすためのその他の変更を加えることを検討する。[換気](#)を最適に行うための公衆衛生局のガイドも参照する。
- 非接触型決済システムを導入するか、実行不可能な場合は決済システムを毎時間消毒する。  
詳細：  

---
- 共有エリア、交通量の多いエリアと頻繁に触れる物体（例：手すり、エレベーターのコントロール、ドアノブやハンドル、クレジットカードリーダー、エレベーターのボタン、エスカレーターの手すりなど）は、EPA 承認の消毒剤を使用し、製造元の使用説明書に従って営業中は1時間ごとに消毒する。
- 作業場所と施設全体は毎日掃除され、トイレと頻繁に触れる場所/物体はより毎時間掃除する。ショッピングセンターの時間は、定期的なディープクリーニングと製品の保管に十分な時間を提供できるように調整する。
- 公衆トイレはEPA承認の消毒剤を使用して1時間ごとに消毒され、メーカーの使用説明書に従い次のスケジュールで消毒される：  

---
- 公共の水飲み器は休止され、操作できないことを来訪者に知らせる。
- 来訪者は従業員用トイレを利用することはできない。
- 施設に到着した来訪者には、ショッピングセンター内またはショッピングセンターの敷地内にいる間は、常にフェイスカバーを着用するよう注意喚起する。これはすべての成人と2歳以上の子供に適用される。医療従事者からフェイスカバーを着用しないように指示されている人に限り、フェイスカバーの着用は免除される。従業員や他の来訪者の安全のために、フェイスカバーを着用せずに到着した来訪者が着用できるフェイ

スカバーを用意する。

- 施設に入る前に症状の確認を行う。確認事項には、咳、息切れ、呼吸困難、発熱または悪寒、及び個人が現在隔離または検疫の命令を受けているかどうかに関する確認が含まなければならない。これらの確認は直接対面で行うか、オンラインチェックインシステムなどの代替方法で行う。あるいは、施設の入り口にこれらの症状がある来訪者は施設内に入ってはいけないことを示す**看板**を掲示する。
- 子連れの来訪者については、子供が親の隣にいることを確認し、他人の物または自分の物でない品物には触れさせないようにし、年齢が許す場合はマスクを着用させる。
- 来訪者は、手指消毒剤、ティッシュ、ゴミ箱などの適切な衛生用品を利用できるようになっている。
- 来訪者が使用できる試着室はスタッフが監視し、購入されていない試着服は24時間置いてからラックまたは棚に戻す。
- 子供の遊び場や、メリーゴーランド、乗り物やアーケードなどの他の設備は閉鎖を継続する。
- ショッピングセンター内にある映画館や家族向けの娯楽施設、バーは閉鎖を継続する。
- 屋内モールまたはショッピングセンターのフードコートのダイニング及び着席エリアは、追って通知があるまで閉鎖する。屋内モールまたはショッピングセンター（フードコートなど）内からのみアクセスできるレストランでは、配達やカーブサイドでの受け取りサービスの注文を対面式で取るなどの屋内カウンターサービスを提供することができる。**全ての屋外の食事エリアは閉鎖される必要がある。公共はモールやショッピングセンターの施設内で飲食することを禁じられている。**
- ショッピングモールやショッピングセンターの外部からもアクセスできるモールまたはショッピングセンター内のレストランは、公衆衛生局の**レストランの再開手順**に準拠する。全ての屋外の食事エリアは閉鎖される必要がある。
- オプション-その他の指標の詳細（例：シニア専用時間の提供、オンライン注文/注文の受け取り、非ピーク時の販売の奨励）：

#### D. 公共に伝達する手段

- この手順のコピーを施設のすべての公共の入り口に掲示する。
- ショッピングモール、スワップミート、その他のオープンアウトレットに看板を掲示して、6フィートの物理的距離の重要性、ショッピングモールにいる間の常時フェイスカバー着用の必要性、頻繁な手洗いの重要性、及び体調が悪い場合やCOVID-19の症状がある場合は自宅待機することを通知する。
- ショッピングセンター全体に看板を掲示して、施設内では飲食できないことを顧客に通知する。**
- ショッピングセンター全体の掲示では、最短に設置してある手指消毒剤ディスペンサーの場所を表示する。
- 施設のオンラインアウトレット（ウェブサイト、ソーシャルメディアなど）は、時間、フェイスカバーの必要な使用、予約に関するポリシー、及びその他の関連する問題についての明確な情報を提供する。

#### E. 重要なサービスへの同等のアクセスを保証する手段

- 高齢者や健康に問題のある方々を含む脆弱な方々専用の買い物時間を、可能であれば清掃の後の時間に設けている。
- 来訪者/顧客にとって重要なサービスを優先する。
- リモートで提供できる取引またはサービスはオンラインで行う。

- 
- 行動の制限がある、及び/または公共スペースでリスクが高い訪問者が商品やサービスにアクセスできるようにするための措置を講じる。
- 

企業は、上記に含まれていない追加の対策は、別のページに記載し、  
この資料に添付する必要があります。

本手順に関する質問やご意見は下記の者までご連絡ください:

企業の連絡先:

\_\_\_\_\_

電話番号:

\_\_\_\_\_

最終更新日:

\_\_\_\_\_